

「つるし雛」と「老舗」のコラボレーション会場と「岩槻寺社めぐり」マップ

◆展示会場◆

鈴木酒造／酒蔵資料館＋陶 わた忠＋赤レンガ造りの大正館＋東玉人形の博物館

十三回
人形のまち岩槻
まちかど雛巡り



庭の美しい料亭
桜茶屋

岩槻城址公園
岩槻城は太田道灌による築城との伝説がある。別名白鷺城とも呼ばれていた竹たばね城、浮城とも呼ばれていた現在は桜の美しい公園として整備人形家などがある

市民会館
浄源寺
諏訪神社
諏訪小路

岩槻城の鐘楼として寛文11年鋳造現存するものは享保5年に改造

今でも鳴らす時の鐘

消防署

和風瓦葺の岩槻本丸公民館

至春日部

長い参道の先に朱塗りの神殿
久伊豆神社
うっそうとした森に囲まれた参道の長い美しい神社で境内には樹齢300年の大神もあります

岩槻城主菩提所
龍門寺
藩主大岡忠光の帰依が篤く五輪塔が残る。領分一の景地として愛したまた陽明学者山県大弼も墓が残る

梅照院

日本酒の蔵元・酒蔵として明治4年創業。140年の伝統ある酒蔵です。古い土蔵の酒蔵の2階を活用した「酒蔵資料館」です。「酒造りの道具」と「つるし雛」のコラボレーションが庄巻の迫力しています。

江戸の頃に創業の老舗料亭です。かつて「布袋屋」と書き、岩槻藩主大岡家中の江戸藩邸詰めの武士が岩槻に来ると布袋屋でもなると「日記」に記されています。

料亭
ほてい屋

新井家
松屋とうふ

天神小路

鈴木酒造
酒蔵資料館

学蔵寺
大銀杏と七面堂

今に残る茅葺きの学舎
選高館 寛政11年私塾として開校その後藩校となり今に残る

裏小路

岩槻本町公民館

服地の店
カシヤ

お魚の店八百作
料亭舗又

マツモトキヨシ

押田書店

岩槻駅入口

志水量店
レトロな自転車屋さん

丹過通り

丹過長谷川家

大工通り

みことな龍の彫刻の大龍寺
1620年岩槻城主青山忠俊により創建。根回り7m、樹高18mの椎の木がある

町中の手入れが行き届いた願生寺
（改築中）
手入れの行きとどいた庭と小さな茅葺きの本堂がお参りする人を優しく癒してくれる

愛宕神社
岩槻城防備のための土塁がわずかに名残を留める

真浄寺
新成寺

創業は寛政年間、200年続き現在14代目。「わた忠」は名残の通り創業は綿花の仲買業。現在は暮らしを豊にする「器」「和」のインテリア。「器」と「つるし雛」のコラボレーションをご提案。

陶 わた忠

昭和5年に建てられた旧岩槻警察庁舎
岩槻郷土資料館

八雲神社

人形歴史館
岩槻人形の原点「裱雛」をはじめとしてたくさん展示

赤レンガ造りの大正館
大正年間に旧中井銀行岩槻支店として建てられた煉瓦造2階建ての登録有形文化財建築を利用して、「江戸時代雛」と「つるし雛」のコラボレーション

手入れの行きとどいた庭と小さな茅葺きの本堂がお参りする人を優しく癒してくれる

人形の東玉が永年収集してきたひな人形を中心とした人形の博物館。館内には茶室も設けられています。

東玉人形の博物館

人形の東玉

ワッツ西館

岩槻駅

現在、新駅舎新築中
昔の町屋の雰囲気になる予定

関東三十六不動霊場の三十一番札所
岩槻人形大師
江戸・明治と寺子屋
弥勒寺学校岩槻尋常高等小学校の前身
地下仏殿に四国四十八のご本尊とお大師さまを奉安し

西光寺

関東一八壇林の一つだけある広い院内
浄国寺
岩槻散策では是非立ち寄ってほしい寺院のです江戸時代は浄土宗の修行の寺として多くの学僧達がいた

芳林寺
戦国時代の城主太田家の菩提（改築中）

かわづくらしたれざくら山歌

至大宮

電車の方は
JR「大宮駅」より東武アーバンパークラインで11分「岩槻駅」下車
埼玉高速鉄道「美園駅」から高速バス25分
東北自動車道インターから10分

お車の方は